

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年2月12日
【会社名】	株式会社メドレー
【英訳名】	MEDLEY, INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 瀧口 浩平
【本店の所在の場所】	東京都港区六本木三丁目2番1号
【電話番号】	03-6372-1265
【事務連絡者氏名】	取締役 コーポレート本部長 田丸 雄太
【最寄りの連絡場所】	東京都港区六本木三丁目2番1号
【電話番号】	03-6372-1265
【事務連絡者氏名】	取締役 コーポレート本部長 田丸 雄太
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、2021年2月12日開催の取締役会において、株式会社メディパス（以下「メディパス社」という。）の発行済株式の全てを取得し、子会社化すること（以下「本件」という。）を決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 子会社取得の決定

(1) 取得対象子会社に関する事項

① 取得対象子会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社メディパス
本店の所在地	東京都品川区西五反田二丁目29番5号
代表者の氏名	代表取締役社長 小田 弘
資本金の額	100百万円（2020年3月31日現在）
純資産の額	415百万円（2020年3月31日現在）
総資産の額	797百万円（2020年3月31日現在）
事業の内容	オンライン介護動画研修「メディパスアカデミー介護」、有料老人ホーム紹介「ゴイカのかいご」、訪問医療機関・介護事業者向け経営サポート等の運営

② 取得対象子会社の最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

決算期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
売上高	830百万円	1,005百万円	1,163百万円
営業利益	10百万円	15百万円	32百万円
経常利益	12百万円	16百万円	31百万円
当期純利益	△1百万円	3百万円	△39百万円

③ 取得対象子会社の当社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係 当社と取得対象子会社との間には、記載すべき資本関係はありません。

人的関係 当社と取得対象子会社との間には、記載すべき人的関係はありません。

取引関係 当社と取得対象子会社との間には、記載すべき取引関係はありません。

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社は、「医療ヘルスケアの未来をつくる」というミッションを掲げ、医療ヘルスケア領域において社会の実需に対応した事業を展開しております。インターネット等の技術を活用して医療ヘルスケア領域のデジタルトランスフォーメーションを推進し、患者と医療従事者の双方にとって納得できる医療を実現することを目指しております。現在は、医療ヘルスケア領域における人材の不足や地域偏在という課題を解決する人材プラットフォーム事業として「ジョブメドレー」を、医療機関の業務効率の改善や患者の医療アクセスの向上等を実現するための医療プラットフォーム事業として「CLINICS」、「Pharms」及び「MEDLEY」を展開しております。

一方、メディパス社は、「人をつなぎ、仕組みを創り、超高齢社会の課題を解決する」というミッションのもと、医療機関及び介護事業所向けのサービスを展開しています。特に、オンライン研修サービス「メディパスアカデミー介護」では、2018年のリリース以降、介護事業所向けに多数のコンテンツを提供しており、豊富な導入実績を誇っております。その他には、入院患者の退院調整システムに強みを持つ有料老人ホーム紹介「ゴイカのかいご」や、介護施設へ訪問し、入居者に対して医療を提供する医療機関の経営サポート等を展開しております。

本件により、当社グループとしてオンライン研修市場へ参入し、「ジョブメドレー」の顧客事業所に提供するプロダクトの拡充を通じたデジタルトランスフォーメーションを一層推進してまいります。また、「ジョブメドレー」の顧客基盤を活用した事業拡大等のシナジーを積極的に創出することで、医療ヘルスケア領域における人材の不足や地域偏在といった課題解決に向けて取り組んでまいります。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

メディパス社の普通株式	1,500百万円
アドバイザリー費用等（概算額）	9百万円
合計（概算額）	1,509百万円